

「慢性膵炎の長期予後と膵癌合併に関する
多施設共同後ろ向き疫学研究」
に協力しています。

現在、日本膵臓学会の研究グループにより、「慢性膵炎の長期予後と膵癌合併に関する多施設後ろ向き疫学研究」が行われています。慢性膵炎の長期予後の実態解明のため、当科ではこの調査に協力していますので御協力をお願いいたします。

○対象

2011年1月から2011年12月に当科に受診歴のある慢性膵炎の患者様が対象です。

○提供する情報の項目

カルテに記載の、年齢、性別、診断、検査結果、治療内容、転帰等の情報を研究事務局へ提供します。なお、氏名、イニシャル、カルテ番号等の個人を特定する情報は提供しません。

○情報を利用する者の範囲

患者様の情報は、下記の研究事務局で調査結果をまとめるために利用されます。

東北大学大学院医学系研究科消化器病態学

研究代表者： 正宗淳 教授

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

電話：022-717-7171

○情報の利用目的及び利用方法

全国から集められた患者様の情報を統計学的に解析し、慢性膵炎の長期予後を明らかにします。調査結果は学会や論文等で発表され、慢性膵炎診療の進歩につながることを期待されます。

○ 情報の提供を停止することができます

この疫学研究への情報の提供をご希望しない場合は、患者様またはその代理人の求めに応じて研究事務局への情報の提供を停止することが可能です。下記の当科情報管理責任者にご相談下さい。

この調査に関する情報管理責任者

名古屋大学医学部附属病院

消化器内科

医師氏名 山雄 健太郎

電話番号